

もうすぐお盆ですね。お子さんやお孫さん、ご両親や親戚の方々との再会を待ちわびている方も多いのではないのでしょうか。

我が家でも、高齢となった双方の両親の健康やお墓参り、親戚の近況も気になるところです。しかし、お正月は受験生である我が子のインフルエンザ予防、春休みは進学準備と新型コロナウイルスへの警戒、ゴールデンウィークは緊急事態宣言下の移動の自粛と続き、特に（県外にある）私の実家には長らく帰省できずにおります。

そこで今回は、ゴールデンウィークに挑戦した「オンライン帰省」の体験をご紹介します。専門家会議が発表した「人との接触を8割減らす、10のポイント」で話題になりましたが、口数が少ない思春期の息子がどんな対応をするか、高齢の両親が操作できるかも不明でしたので、正直あまり期待していませんでした。

今回は、インストールもダウンロードもいらないスマホのFaceTimeというビデオ通話機能（apple社製端末限定）を使ってみました。操作にとまどう祖父母に、息子が自分のスマホで画面を確認しながらアドバイスをして、どうにかビデオ通話に成功しました。

接続できた際の祖父母の喜びようは半端ではありませんでした。すっかり声変わりして、成長した孫の姿や表情に大喜び。普段は愛想なしの息子も、その喜びようとスマホと必死に格闘する祖父母の姿に吹き出さずにはいられませんでした。スマホの狭い画面の前に20分以上集まり、どうにか「オンライン帰省」を果たすことができました。



通話を終え、息子は「疲れた～。いつになったら本当に会いに行けるかね」とつぶやきました。急速にニーズが高まったオンライン技術を活用する息子に逞しさを感じつつ、これまでの「あたりまえ」がどれほど貴重だったか、しみる夏になりそうです。【Y】

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^\_^)/  
[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★